

ジェンミ新聞

これからのジェンミを議論

苦小牧市の男女平等参画の未来のために

これまでの振り返り

これまでのジェンミについて、メンバーのアンケートを基に振り返った。「講義のあとにグループワークを実施するという方法が良し」との意見が多く、今後も継続することが決定した。

今後のテーマを

絞り込む

ジェンミメンバーと事務局からのテーマ案に基づき、それぞれ3グループに分かれて議論。企業・団体・市民とそれぞれの立場から必

今後のジェンミは 何をやるの？

今後は、グループから発表された内容に基づき、事務局がテーマ・講師を選定する。これまで同様、ジェンミメンバーの情報発信・共有の他、一般市民の傍聴を可能とする。ことで、ジェンミを中心とした地域に広がるイノベーションを期待する。

要としている内容や、興味のあるテーマなどについて、グループごとに絞り込み、発表を行った。

幅広い多様なテーマをグループごとに発表

Aグループ

- ・女性リーダーの社会進出を加速させるためには
- ・更年期障害について
- ・障がい者雇用について
- ・高齢者雇用について
- ・縦割り社会をなくすためには
- ・アンコンシャスバイアスをなくすためには



Bグループ

- ・アンコンシャスバイアスについて
- ・男女の性別による職業選択について
- ・災害時における男女平等参画について
- ・更年期障害や生理等のヘルスケアについて
- ・スポーツにおける男女平等参画について



Cグループ

- ・包括的性教育について
- ・会社の考え方を考えるイクボスについて
- ・介護・育児と仕事の両立について
- ・障がい者雇用から学ぶダイバーシティと多様な雇用形態について
- ・女性リーダーを養成するためには



▲令和5年度をスタートさせた市長とジェンミメンバー。

男女平等参画都市宣言10周年

苦小牧市は、平成25年11月17日に、北海道で初めて男女平等参画都市宣言をして、今年で10年となります。

これを記念し、行政・市民・団体・企業が一体とり、子どもから大人まで、幅広い世代の方が参加できるイベント等を実施しますので、ぜひご参加ください。

イベント等の詳細はこちら
協働・男女平等参画室
SNS公式アカウント



Instagram



Twitter



Facebook

編集後記

様々な意見や考えがあるものだなあ。異動により初めて参加したジェンダーミーティングの感想。そして参加した皆さんの積極的な意見交換に感謝。男女平等参画都市宣言から10年、今後も皆さんから意見をいただきながら一緒に取組を進めることで、目指す社会に近づくことを確信したところ。

個人的には日々勉強...よし頑張ろう。
「C」